

2021年度事業所向け放課後等デイサービス自己評価表集計

評価実施日：2022年3月1日

		みらい		きぼう		みらい		きぼう		みらい		きぼう				
		はい		どちらともいえない		いいえ		無回答		改善目標、工夫している点など		改善目標				
環境・体制整備	①	2	0	4	5	0	1	0	0	・リーダー多数だと部屋が狭く感じるときがある ・利用者及び職員がいて密集している場合は部屋を分けている ・101を使用すると十分にスペースと確保できている ・野外での活動等を取り入れている	・メンバーが10名、スタッフが5名いる日などは少し狭いと感じる ・少し狭く感じるが、個室や札、西公園に行く等工夫している					
	②	5	3	1	2	0	1	0	0	・ボランティアリーダーに頼らなくてはならない現状がある	・急な欠勤者が出た際、送迎や現場対応をまわすことが困難になることがある。その状態が適切なものか、他所はどうなのか踏まえて検討したい。	・他事業所の現状なども調べつつ、引き続きボランティアに協力してもらいながら活動に制限がないようにしていく				
	③	0	0	4	1	2	5	0	0	・完璧とはいえない	・バリアフリー化はされていないが、今のところ	・借用している建物でもあるため、可能な範囲で改善していく				
業務改善	④	5	6	1	0	0	0	0	0	・業務の進捗状況で難しいときはあるが、定期的 に実施されていた						
	⑤	6	6	0	0	0	0	0	0							
	⑥	6	5	0	1	0	0	0	0							
	⑦	1	3	2	1	1	2	2	0		・第三者ではないが、同団体法人からアドバイスを受けることがある					
	⑧	5	6	1	0	0	0	0	0	・研修案内が定期的にくる	・自主的な参加を促しているが、研修を割り振ってしまっても良いように感じる	・今後は広く職員が参加できるように参加の仕方を検討していく				
適切な支援の提供	⑨	6	5	0	1	0	0	0	0			・職員間の話し合いの時間を確保し、より良い計画を作成していく				
	⑩	3	4	3	2	0	0	0	0		・施設では、使用していないが保護者から提供を受けたものを共有					
	⑪	6	5	0	1	0	0	0	0							
	⑫	5	5	1	1	0	0	0	0							
	⑬	5	5	1	1	0	0	0	0							
	⑭	6	6	0	0	0	0	0	0							
		みらい		きぼう		みらい		きぼう		みらい		きぼう				
		はい		どちらともいえない		いいえ		無回答		改善目標、工夫している点など		改善目標				
適切な支援の提供	⑮	4	4	2	2	0	0	0	0	・役割分担の細かい所までの話をしていない	・毎日13時30分からMTを行っている	・引き続きメンバーの参加状況をみながら毎日実施できるようにしていく				
	⑯	2	3	4	2	0	1	0	0	・職員間で重要な事柄を共有している	・その日出来なかった分は、次の日または別日でも行っている	・口頭での共有だけでなく、直接共有出来なかった案件については、メールや記録等を活用し引き続き共有を図っている				
	⑰	5	4	1	2	0	0	0	0							
	⑱	5	5	1	0	0	1	0	0	・更新時期だけになっている		・モニタリングの場を設ける以外に情報共有を図り理解を等していく				

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	5	1	1	0	0	0	0			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	6	1	0	0	0	0	0			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	5	0	1	0	0	0	0			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	3	4	2	1	0	0	・今現在受け入れをしていない ・保護者からの指示のみ	・受入れなし ・医療的ケアが必要なメンバーが在籍していない	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	1	2	0	0	0	0			・必要に応じて保護者に確認をとり、実施していく
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	1	4	0	0	2	0			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	0	4	0	0	0	0			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	5	1	1	0	0	0	0	・併設している放課後児童クラブの子ども達と送迎や公園遊びの時間が同じになった時には鬼ごっこやサッカーなどで交流を図っていたり、長期休みの活動を合同で行っている		・引き続き交流を図るため、合同活動を行っていきたい
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	6	4	0	0	0	0			

		みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう		
チェック項目		はい	どちらともいえない		いいえ	無回答		改善目標、工夫している点など				改善目標	
関係機関との連携	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	6	0	0	0	0	0	0			・引き続き、送迎時などで情報共有を図っていく
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	4	2	0	1	0	0			
保護者への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	6	0	0	0	0	0	0			
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	4	0	1	0	1	0	0			
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	5	2	0	0	1	0	0	・コロナ禍により回数を減らしたりオンラインで実施している	・年に1回以上は保護者会等を開催している	・コロナの感染状況にもよるが、形を変えても親子プログラムを実施していく
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	6	0	0	0	0	0	0			
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	6	0	0	0	0	0	0			
	㉗	個人情報に十分注意しているか	6	5	0	1	0	0	0	0			
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	6	6	0	0	0	0	0	0			
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	2	4	4	1	0	1	0	0	・バザー等		・今年度はコロナ禍で開催が難しいところが多かったが、仙台YMCA全体としての行事案内を続けていく

非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	4	0	2	0	0	0			・ホームページにアップし、保護者が閲覧しやすいようにしていく	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	6	0	0	0	0	0		・定期的に行っている		
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	6	0	0	0	0	0				
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	6	0	0	0	0	0				
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	4	1	2	1	0	0	0	・保護者からの指示のみで対応している	・保護者からの申し出で対応している	・引き続き保護者からいただく原簿や直接の申し出を元に、おやつ提供や調理活動の際に配慮していく
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	6	0	0	0	0	0				